

3月23日

テーマ：「罪を赦し、悪からきよめてくださる主」

聖書箇所：ヨハネの手紙第一 1章9節

◆今日のみことば

もし、私たちが自分の罪を言い表わすなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、すべての悪から私たちをきよめてくださいます。ヨハネの手紙第一 1章9節

◆メッセージ

悪いことをしたとき、あなたはどうしますか。例えば、友だちの大事な物を壊してしまったとき、友だちにしっかりと謝ることができますか。他の人のせいにしたたり、何も言わないで知らないふりをしたり、自分は悪くないと開き直ったりしたことがありますか。すぐに謝ることができないとき、あなたの心はどのような気持ちになりますか。もし、このことがバレて、怒られたらどうしようかと不安になることはありませんか。とても心が苦しくなって、しっかりと早くあやまりたい、そして早くゆるしてもらいたいと考えることもあるでしょう。



もし勇気を出して、正直に謝ったとき、友だちがゆるしてくれたらうれしいですね。そして、その友だちとまた楽しく、一緒に遊べます。もしかしたら、あなたが正直にあやまったことを友だちが喜んで、今までよりももっと仲良くなることもあるかもしれませんね。

私たちが神さまにあやまるとき、神さまは喜んでゆるしてください。神さまはいつも私たちを大切に、私たちに優しくしてくれます。神さまは、すべてを知っておられますから、私の罪を隠し通すことはできません。ごまかすこともできません。だから、悪いことをしてしまったと思ったら、すぐに神さまに「ごめんなさい」とお祈りをしましょう。

私たちが、神さまに言い表す自分の罪とは何でしょうか。考えてみましょう。神さまのことを忘れて、神さまよりも他のことを大事にしてしまったり、自分のことばかり考えて、兄弟や家族、友だちを大切にできなかったりしたことはありませんか。

私のことを大切に、優しくしてくださっている神さまにありがとうという気持ちをいつも忘れずにいたいですね。同じように神さまに大切にされている兄弟や家族、友だちを傷つけないようにしたいですね。



私たちが神さまに自分の罪を正直にお祈りするとき、神さまはその罪をゆるしてください。そして、私たちは神さまともっと仲良くなっていくことでしょ。

◆お祈り

「いつも優しい神さま。私たちの正直な祈りを聞いてください。私たちの罪をおゆるしてください。私たちの悪い考えを取り除いてください。」 (土浦めぐみ教会伝道師 石田和也)